足立区 桑袋ビオトープ公園
ニュースレター
あだち自然の遊び場
12
2018

事前申込

ガマの葉でランプづくり

12月16日(日)
10:00～12:30

障子紙で作ったランプにガマの葉を飾りつけ、
オリジナルのランプを作ろう！
※縦約27cm×横約16cm

対象　小学生以上
（小学2年生以下は保護者の申込も必要）
定員　20名（抽選）　／　参加費　800円（材料費）
申込締切　12月4日（火）必着

事前申込の申込方法

桑袋ビオトープ公園あやせ川清流館内の窓口で直接お申込みいただけます。もしくは、往復ハガキまたはFAXに参加希望者全員の住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話・FAX番号、及び「（イベント名）参加希望」を明記の上、当公園へお送りください。電話でのお申込みはできません。

4コマ劇場

当日申込

木の枝で作る壁掛けクリスマスツリー

12月9日(日)

木の枝を繋げてツリーを作り、
ドングリなどの木の実で飾りつけをしよう。

時間　14：00～15：00
（受付は、9：00～あやせ川清流館にて参加証を配布）
対象　どなたでも（就学前の子どもは保護者の参加が必要）
定員　20名（先着順）　／　参加費　無料

申込不要

自然のあそび屋台

12月2日(日)、23日(日)(祝)、24日(月)(休)

「クイズラリー」と「落ち葉コレクション」の
2つのプログラムから、好きなものに挑戦しよう。

時間　14：00～14：30　／　参加費　無料
対象　どなたでも（就学前の子どもは保護者の参加が必要）
場所　うき島池デッキ横集合
※雨天の場合、あやせ川清流館で行います。

年末年始の休園のお知らせ　12月28日（金）～翌年1月4日（金）まで休園です。年明けは1月5日（土）から開園します。

公園のみどころ紹介

ヤツデの花と ある生き物の関係

ヤツデってどんな植物？

桑袋ビオトープ公園には、普段は人が入らないサンクチュアリにだけ生えているヤツデという木があります。ヤツデの特徴は、手のひらを広げたような大きな葉っぱと、ボールのようにまとまって咲く小さな白い花です。

ヤツデの葉

ヤツデの花

多くの植物と違うのは、寒い時期に花を咲かせるところです。冬に咲く花といえばウメやツバキがあり、これらは冬でも活動している鳥に、種を作るために必要な花粉を運んでもらっています。

ですが、ヤツデの花粉を運んでいるのは、鳥ではありません。

○○が花粉を運んでいます

冬になると、ハナアブなどのハエの仲間が、蜜を求めてヤツデの花に集まります。彼らは、多くの虫が冬眠しているこの時期も活動しているので、ヤツデにとって花粉を運んでくれる貴重な生き物なのです。ハエの仲間はヤツデから蜜をもらい、ヤツデはハエに花粉を運んでもらうことで、お互いに助け合って生きています。

ハナアブ

サンクチュアリの中は、スタッフが一緒であれば入ることができます。一緒にヤツデの花を観察しませんか？

【解説員　池上】

ビオトープ生き物図鑑

NO.35 アオジ

見つけやすい ←――★――→ 見つけにくい

おなかの黄色い羽毛がきれいな、スズメくらいの大きさの鳥です。「みっけの原っぱ」の柵の奥にある茂みや、サンクチュアリの林の中でよく見られます。

ボランティア日記

9月8日（土）

小さな秋を感じて

今日は、イベント「泥んこハス掘り体験」にむけて、オオガハスの葉の刈り取りを行いました。ハス田の上を、数種類のトンボが飛び交う中、全ての葉を刈り取ることができました。ふと気が付けば、見上げた空は高く、園内にはススキやコオロギが見られるようになりました。とても暑かった今年の夏が、だんだんと秋に変わる様子を、活動を通して感じました。

【5期生　柴﨑】

ご利用案内

開園時間

11月～1月
9：00～16：30
2月～10月
9：00～17：00

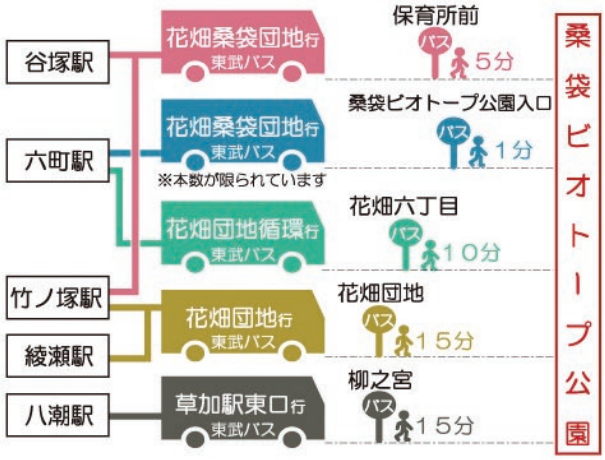
休園日

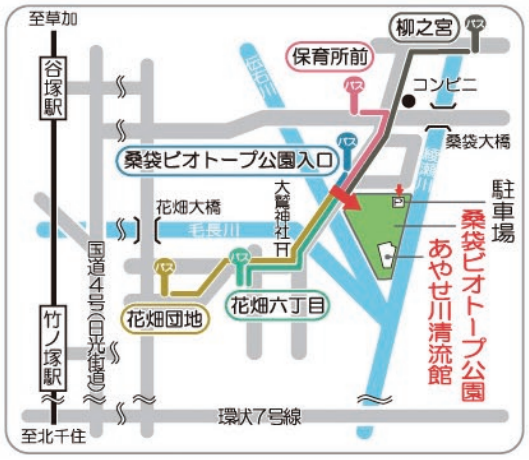
月曜日
（祝日の場合、直後の平日）
年末年始
（12月28日～翌1月4日）

入園料　無料

駐車場　無料（11台）

交通案内





お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園（あやせ川清流館）
〒121-0061　足立区花畑8-2-2
TEL：03-3884-1021
FAX：03-3884-1041
HP：http://ces-net.jp/biotop/
E-mail：bio-park@ces-net.jp

HP　Facebook　Twitter

※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。